

シティセールスレポート

（令和2年度分）



令和3年（2021年）9月
山陽小野田市

目次

I	趣旨	1
II	令和2年度の取組状況	1
	【魅力の発信】	
1	目標1 人口流出の抑制（ターゲット:市民）	
	（1）本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実	1
	①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信	1
	②動画を活用した情報発信	1
	（2）本市への愛着を深めるためのフード・グッズの活用	4
	①ロゴマーク、イメージカラーの活用	4
	・ロゴマーク、イメージカラーの活用（市役所分）	4
	・ロゴマークの活用（市役所以外使用 承認分）	8
	②フード、グッズ等の作成及び活用	10
	・PRロゴマークに関連する備品の活用	11
	（3）本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施	12
	①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2020）	12
	②レノファ山口を契機とする取組	14
	③パラサイクリングを契機とする取組	15
	④ガラス文化の発信	15
	（4）本市への理解を深めるためのワークショップ、市民との意見交換	16
	（5）全施策による「住みよさ」の向上	16
	（6）その他の取組	17
	①市役所による取組	17
	②報道機関への情報提供	18
2	目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット:市外の人）	
	（1）本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信	19
	①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信	19
	②動画を活用した情報発信	19
	③JR厚狭駅にPRポスターを掲示	19
	④JR小倉駅にデジタルサイネージ広告を放映	19
	⑤山口宇部空港を活用したPR	19
	⑥JR新山口駅を活用したPR	19
	⑦ガイドブックの配布	19

⑧ガラス文化の発信	20
(2) 観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施	20
①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ 2020）	20
②観光事業	20
(3) 移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用	21
(4) 移住者への優遇策の実施	21
①転入奨励金の交付	21
②UJIターン推進・支援	21
(5) 全施策による「住みよさ」の向上	22
(6) サポート寄附金返礼品の認知度を高めるための情報発信	23
(7) サポート寄附金返礼品数の増加	23
3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市内外の企業）	
(1) 積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施	24
(2) 産学官連携による新産業の創出、創業支援	24
(3) 創業、起業の支援	24
【本市のファンによるまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】	
1 スマイルプランナー登録者の募集	25
2 スマイルプランナー登録者の活動支援	25
3 スペシャル・スマイルプランナーの活動	25
【推進体制の整備】	
1 シティセールス推進指針の改定（二次改定）	27
2 シティセールス推進本部の開催	27
3 職員への普及啓発（研修会の開催）	28
Ⅲ 取組の成果・効果	
1 取組の評価指標	29
2 成果・効果	29
3 課題及び対応策	30

I 趣旨

「シティセールス推進指針」に沿って年度ごとの取組状況を把握し、シティセールス推進における成果や課題、対応策等を取りまとめ、公表することにより、職員及び市民等のシティセールスに関する理解を深めるとともに、シティセールスの取組をより円滑・活発にすることを目的として、「シティセールスレポート」を作成する。

II 令和2年度の取組状況

【魅力の発信】

1 目標1 人口流出の抑制（ターゲット：市民）

(1) 本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実

① 広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信

広報「さんようおのだ」については、令和3年1月1日号から紙面をリニューアルした。ホームページの閲覧数は前年度（838,627件）と比較して大きく増加した。また、公式ツイッターを令和3年1月から新たに開設した。

〈令和2年度実績〉

情報発信媒体	公開数	閲覧数
山陽小野田市公式ホームページ	3,300	1,420,736
山陽小野田市公式フェイスブック	486	295,617
山陽小野田市公式動画チャンネル	49	27,469
山陽小野田市公式ツイッター	118	55,584
合計	3,953	1,799,406

② 動画を活用した情報発信

令和元年度に開設した「山陽小野田市公式動画チャンネル」を活用し、YouTube上で、新たに35本の動画を加え、計49本の動画を公開した。



スマイルエイジング劇場



山陽小野田市民がリフティングでレノファを応援！

	タイトル	R 2 年度 再生回数	総再生 回数
1	レノファに会えるまち山陽小野田市 P R 動画	979	2,360
2	くぐり岩 山陽小野田市 P R 動画	1,538	2,477
3	奇岩で祈願！？（2019 年 5 月 11 日 広島マツダスタジアム）	305	628
4	山口ゆめ花博「山陽小野田市の日」で放映した市 P R 動画	302	587
5	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【グルメ編】	2,421	2,805
6	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【風景編】	531	747
7	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【街並み編】	438	683
8	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【窯業編】	346	593
9	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【旅の総集編】	787	1,145
10	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【長編】	2,416	3,494
11	スマイルシティ（山陽小野田市応援ソング）	1,258	1,345
12	レノファ山口 FC 池上丈二主将から山陽小野田市のみなさんへ	364	753
13	レノファ山口 FC 霜田正浩監督から山陽小野田市のみなさんへ	680	1,123
14	山口県山陽小野田市 桜 SPOT 8 選【桜に会いに行こう】	773	1,028
15	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表（令和 2 年 4 月 28 日）	1,750	1,750
16	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操（座位）	122	122
17	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操（立位）	1,271	1,271
18	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操（立位&座位）	354	354
19	スマイルエイジング劇場「第 1 回 スマイルエイジングってなあに？」	463	463
20	スマイルエイジング劇場「第 2 回 令和 2 年度熱中症予防」	416	416
21	スマイルエイジング劇場「第 3 回 美容や筋力アップへの近道」	389	389
22	山陽小野田市民がリフティングでレノファを応援！	2,154	2,154
23	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表（令和 2 年 8 月 20 日）	1,786	1,786
24	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表（令和 2 年 8 月 24 日）	1,302	1,302
25	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表（令和 2 年 8 月 26 日）	1,401	1,401
26	スマイルエイジング劇場「第 4 回 自分が楽しめることを見つけよう～レノファ山口編～」	247	247
27	スマイルエイジング劇場「第 5 回 継続は力なり、10 分多く歩きましょう」	130	130
28	スマイルエイジング劇場「第 6 回 めざせ！笑顔から見える白い歯」	113	113
29	スマイルエイジング劇場「第 7 回 みんなでチャレンジ！ 11 月はスマイルエイジング強化月間！」	140	140
30	いきいきスマイルアップ体操！	492	492

31	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操 PR 動画	289	289
32	スマイルエイジング劇場「第8回 1年に1回はけんしんを受けよう」	99	99
33	山陽小野田市スマイルエイジング 「ウォーキング講座」 ～ウォーキングの達人になろう！～	188	188
34	スマイルエイジング劇場「第9回 ストップ！座りすぎ～デスク ワークの方要注意～」	97	97
35	これで安心♪赤ちゃんのお世話～育児方法編～	93	93
36	これで安心♪赤ちゃんのお世話～沐浴編～	128	128
37	スマイル♪マタニティライフ！～食生活編～	67	67
38	龍王伝説「龍舞」（令和2年11月6日 小小フェスタ）	56	56
39	スマイルエイジング劇場「第10回 手軽に健康のバロメーターを知るには？」	68	68
40	すえけん DE スマイルエイジング～健康遊具の紹介～	44	44
41	健康遊具 DE スマイルエイジング～ボディサスペンダーの使い方～	41	41
42	健康遊具 DE スマイルエイジング～のびのびベンチの使い方～	27	27
43	健康遊具 DE スマイルエイジング～ツイストの使い方～	26	26
44	健康遊具 DE スマイルエイジング～アームストレッチの使い方～	30	30
45	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ステップ&ステップの使い方～	31	31
46	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ストレッチバーの使い方～	33	33
47	健康遊具 DE スマイルエイジング ～多目的トレーニングベンチの使い方～	84	84
48	J R 小野田線フォトコレクション	364	364
49	スマイルエイジング劇場「第11回 人と人とのつながりで生活満 足度アップ！」	36	36

※再生回数は令和3年3月31日時点

(2) 本市への愛着を深めるためのフード・グッズの活用

①ロゴマーク、イメージカラーの活用

シティセールス課及び各部署にて取り組んだ。新たに、新型コロナウイルス感染防止対策取組宣言店に配布するステッカーや、スマイルチケット発行事業の商品券等で活用した。



新型コロナウイルス感染防止対策取組宣言店に配布するステッカー



スマイルチケット発行事業の商品券

・ロゴマーク、イメージカラーの活用（市役所分）

取組	具体的な内容	担当課
チラシ、パンフレット、ポスター、封筒等の印刷物にロゴマークを使用 	納税通知書用封筒	税務課
	「協創によるまちづくり」推進指針の表紙	企画課
	転入奨励金PRチラシ	シティセールス課
	サポート寄附PRチラシ	
	シティセールスレポート(令和元年度版)	
	高校生に向けた出前授業の配布資料 (宇部商業高校、小野田工業高校定時制)	
	広報「さんようおのだ」の表紙	
	市民便利帳の表紙(2,000部)	市民活動推進課
	人権学習会のチラシ(300部)	
	人権に関する資料用封筒(100部)	
	「女と男の一行詩」作品募集のチラシ	

	(4,700 部)、ポスター (150 部)、 カレンダー (1,400 部)	
	交通安全に関する会議資料 (1,200 部)	生活安全課
	出前講座メニュー (100 部)	
	新型コロナウイルス感染防止対策取組宣 言店応援制度の周知用チラシ (2,000 部)	環境課
	「現代ガラス展 in 山陽小野田」特別作品 展のPRチラシ (20,000 部)	文化スポーツ推進課
	市主催文化事業のチラシ (3,500 部)	
	介護保険パンフレット (2,000 部)	高齢福祉課
	いきいきスマイルアップ体操DVD (1,000 部)	
	介護予防ガイドブック (500 部)	
	介護予防手帳 (400 部)	
	認知症支援ネットワーク会議資料	
	認知症普及啓発イベントのチラシ (200 部)	
	100 歳長寿市長お祝いメッセージDVD (30 部)	
	敬老お祝い事業案内用封筒 (12,000 部)	
	敬老お祝い事業市長祝辞 (12,000 部)	
	小野田地区民生児童委員協議会総会資料 (100 部)	社会福祉課
	子ども・子育て協議会の資料	子育て支援課
	国民健康保険被保険者証 (20,000 部)	国保年金課
	書類送付用封筒 (60,000 部)	
	こくほシェイプアップジム受講生募集の チラシ (500 部)	
	出前講座講話資料 (300 部)	健康増進課
	妊産婦健康診査受診補助券、乳児健康診 査受診補助券、妊娠届時に渡す封筒、 出生届時に渡す封筒 (各 400 部)	
	母子保健推進協議会資料 (100 部)	
	スマイルエイジングチャレンジプログラ ム (100 部)	

	スマイルエイジングパンフレット（概要版）（40,000 部）	
	スマイルエイジング強化月間で実施した各種講座の受講生募集チラシ（5,000 部）	
	やまぐち健康マイレージチャレンジシート（12,900 部）	
	健康推進員養成講座参加者募集のチラシ、ポスター（1,000 部）	
	新型コロナウイルス感染拡大防止ポスター（200 部）	
	住まいる奨励金協力店一覧のチラシ（500 部）	商工労働課
	事業継続給付金事業チラシ（2,000 部）	
	学校給食費の公会計化周知チラシ（4,200 部）	学校教育課（学校給食センター）
	学校給食センターパンフレット	
	「花壇コンクール」参加賞の園芸用ラベル（50 部）	社会教育課
	思い出図書館 in 山下記念館のチラシ（1,200 部）	
	成人式案内状用封筒（1,600 部）	
	ふるさと文化遺産「山陽道」講演会資料	
	PTA 記念誌	
	企画展「人々と寺社」チラシ（3,500 部）、看板（3 部）	社会教育課（歴史民俗資料館）
	展示「広報の写真で振り返る令和元年度の山陽小野田市」のチラシ	社会教育課（厚狭図書館）
	就職説明会のブース内に掲出したポスター（5 部）、のぼり旗	病院局総務課
	病院広報紙（毎月発行）の表紙（700 部）	
	看護部の紹介冊子（30 部）	
記念品等のグッズにロゴマークを使用	「市表彰式」記念品のペーパーウェイト	総務課
	口座振替キャンペーンプレゼント用のエコバッグ（500 部）	税務課

	口座振替キャンペーンプレゼント用のエコバッグ（146 部）	国保年金課
	集団検診結果説明会参加者用のエコバッグ（120 部）	
	レジ袋有料化啓発に伴うエコバッグ（300 部）	環境課
	高校サッカーフェスティバル参加賞のトートバッグ（1,650 部）	文化スポーツ推進課
	「優良勤労者表彰式」記念品のペン立て（48 部）	商工労働課
事業でロゴマークを使用 	原動機付自転車（50 cc以下）のオリジナルナンバープレート	税務課
	「STOP！コロナ差別」公用車マグネット（15 部）	市民活動推進課
	新型コロナウイルス感染防止対策取組宣言店に配布するステッカー（飲食店用）（500 部）及びスマイルマークシール（1,000 部）、ステッカー（飲食店以外）（1,000 部）、ポスター（必須項目）（500 部）、ポスター（オプション項目）（500 部）	環境課
	食育ランチョンマット（100 部）	健康増進課
	スマイルエイジング強化月間にてスマイルエイジングの普及啓発用のぼり旗（100 部）	
	障がい者週間に展示を行う際の「障がい者週間」の説明文	障害福祉課
	商品券（スマイルチケット）発行事業の商品券（625,870 部）、チラシ（3,000 部）、封筒（29,751 部）、ポスター（650 部）、のぼり旗（650 部）、取扱店一覧（31,000 部）	商工労働課
	市内飲食店テイクアウト支援事業で使用したシール、ビニール（各 9,500 部）	

Web 等でロゴマークを使用	成人式公式インスタグラムのアイコン	社会教育課
映像でロゴマークを使用	「やまぐちの中山間地域にいこう！スマホでスタンプラリー」での川上地域「ゆめ市場川上」を紹介する動画	地域活性化室
イメージカラーを使用	スマイルプランナー専用封筒	市民活動推進課
	特別GI、GI、GIIレース開催告知ポスターにて、イメージカラーの帯表示	公営競技事務所
	展示「広報の写真で振り返る令和元年度の山陽小野田市」の案内表示	社会教育課 (厚狭図書館)

・ロゴマークの活用（市役所以外使用 承認分）

取組内容	実施主体
県産味付け海苔の包装（児童・生徒の給食用）	株式会社協食
ラジオ特別番組「School Of Radio～今日もスマイル山陽小野田～」告知用ロゴ、ポスター	株式会社 FM 山陽小野田
角2封筒、長3封筒	山陽小野田市交通安全対策協議会
反射材付きエコバッグ	
日本酒ラベル「高泊2020」	永山酒造合名会社
オリジナルTシャツ（行員用）	山口銀行西ノ浜出張所
オリジナルポロシャツ（局員用）	小野田西之浜郵便局
大学オリジナルクッキー	市立山口東京理科大学
テイクアウト用オレンジポリ袋	株式会社島津商会
テイクアウト用持ち帰り容器	小野田料飲店組合
工事現場の仮囲い（公立保育所）	嶋田工業株式会社
高校サッカーフェスティバルの参加賞バッグ	山陽小野田市体育協会
マスク入れ	山口県飲食業生活衛生同業組合
ソーラー街路灯の避難誘導看板上部 （小野田駅前ポケットパーク）	富士商株式会社
スマイルコースト・ウォークのチラシ	山陽小野田観光協会
新聞広告（観光PR）	
江汐公園つつじまつりのチラシ	江汐公園振興会
手作りフェスティバル「新聞紙でカブトを作ろう」のワッペン	タンポポの会



ソーラー街路灯の避難誘導看板



山口東京理科大学オリジナルクッキー



オリジナルポロシャツ



テイクアウト用持ち帰り容器



テイクアウト用オレンジポリ袋



ラジオ特別番組告知用ロゴ

②フード、グッズ等の作成及び活用

■PRロゴマーク缶バッジ

来庁者やイベントの参加者等に配布し、PRツールとして活用した。また、スマイルマークのほか、デザインマンホールやスマイルハロウィンさんようおのだをデザインした缶バッジを作成して、更なる市のPRに取り組んだ。



■PRロゴマークピンバッジ

シティセールス課の窓口で販売する（1個200円）とともに、スマイルプランナーの新規登録者に配布した。



■職員用ネクストラップ

PRロゴマーク及びイメージカラーである「オレンジ」を用いたネクストラップを職員及び議員が使用した。

■職員用名刺

職員一人ひとりがシティセールス推進員としての自覚を持ち、日頃の業務を通じてシティセールスに取り組むために作成した統一デザインの名刺を、職員各自で作成した。

■のぼり旗

ロゴマーク及びイメージカラーをPRできるのぼり旗を本庁舎内6か所、出先機関7か所に常設している。

■記者会見用バックボード

PRロゴマーク及びイメージカラーを用いたバックボードを、記者会見やイベント等で活用した。



・PRロゴマークに関連する備品の活用

備品の保有数及び活用件数（令和2年度）は以下のとおり。

備品の名称	保有数量	活用件数
ベスト	100 着	8 件
デーブルクロス	1 枚	3 件
のぼり旗	20 本（2 種×10 本）	41 件
バックボード	1 台	41 件
缶バッジ製造機	2 台	3 件
缶バッジ用台紙カット機	1 台	3 件

(3) 本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施

①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2020）

新型コロナウイルスの影響により「スマイル・ハロウィンパーティー」は中止としたが、10月の1か月間、市のイメージカラーである「オレンジ」への関心を高めるとともに、市内における消費喚起を目的とする「スマイル・オレンジフェア」を開催した。



「スマイル・オレンジフェア」スタートイベント



■ディスプレイコンテスト

ハロウィンやオレンジにちなんだ装飾をしたディスプレイの写真を提供する商業施設・店舗等（参加事業者）を募集した。また、ディスプレイの写真をハロウィン公式ホームページに掲載し、コンテストを実施し、新型コロナウイルス感染症予防のため、店舗での投票は行わず、同ホームページ内の投票フォームからオンライン投票を実施した。

◎参加事業者 52者

◎投票数 613票



ディスプレイコンテストのグランプリを表彰

■フォトコンテスト

山陽小野田市にゆかりのある人（市民、市内在学・在職、市出身者等）からオレンジ、ハロウィン、カボチャ、スマイル（笑顔）をテーマにした写真を募集した。応募された写真は、ハロウィン公式ホームページに掲載し、審査員による選考の結果、グランプリを含む5作品が受賞した。

◎応募総数 53作品



フォトコンテストのグランプリ作品

■市内の修景

市役所や主要駅等をハロウィンやオレンジ、スマイル仕様に修景し、ムードを盛り上げた。

◎市役所にのぼり旗を立て、横断幕を設置したほか、市役所や各支所等を装飾した。



◎小野田青年会議所（青少年未来開発委員会）が、自主事業「I LOVE SANYO-ONODA スマイルイルミネーション-光にのせて」と題し、きららビーチ焼野で、市内の小学6年生517人の夢や願いが込められたイルミネーションを点灯させた。



■広報事業等

◎PRチラシ1万枚配布

◎専用ホームページを更新。

Facebook、Instagram、Twitter も活用。

◎YouTube への動画投稿

❶スマイル・オレンジフェア 2020 PR ダンス動画
「2020 年も『さんハロ！』」

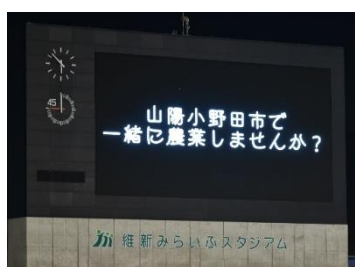
❷さんハロ PR 大使の藤井瑛実加さん、市出身でシンガーソングライターの近藤田付也さん、スペシャル・スマイルプランナーの西広ショータさんからの特別メッセージ動画「2020 年は、おうちで『さんハロ！』」



②レノファ山口を契機とする取組

新型コロナウイルス感染症の影響から、これまでのように選手と市民が直接触れ合うことはできなかったが、応援動画や応援メッセージボードの作成などを行った。

なお、維新みらいふスタジアム（山口市）でのPRは、9月27日と12月2日（山陽小野田市サンクスデー）の2回、PRブース出展等を行った。



サンクスデー（維新みらいふスタジアム）で新規就農をPR

③パラサイクリングを契機とする取組

パラサイクリング日本ナショナルチームのキャンプを、山陽オートレース場で1回実施した。また、キャンプの開催に合わせて、小野田小学校で選手による講話とタンデム自転車の乗車体験を実施した。

【キャンプ期間及び参加選手・スタッフ数】

キャンプ期間	参加選手・スタッフ数
令和2年11月16日～19日	3人

【交流事業】

イベント名	開催日	場所	参加者数
体験交流会	令和2年11月20日	小野田小学校	60人



④ガラス文化の発信

■第8回現代ガラス展 in 山陽小野田

本市のガラス文化発信の主要イベントとして、3年に1度開催している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、当初予定していた市内商業施設及び山口県立萩美術館・浦上記念館での展覧会が中止になるなど規模縮小を余儀なくされたが、可能な範囲でガラス文化に触れる機会を提供することができた。

◎入賞作品展示

(令和2年7月1日～6日：不二輸送機ホール)

国内外から応募のあった82点について1次審査を実施。審査を通過した入選作品の38点を展示した。

【入場者：233人】



第8回現代ガラス展 in 山陽小野田大賞作品
佐藤静恵「Weaving Glass-interface-vol.3」

◎表彰式（令和2年10月31日：不二輸送機ホール）

2次審査の結果、大賞をはじめ上位13賞を決定。受賞者7名と審査員2名及び来賓を迎えて表彰式を開催した。出席できなかった受賞者6名もリモートで参加し、受賞者全員の参加が実現した。

◎受賞作品展示（令和2年10月30日～11月8日：不二輸送機ホール）

受賞作品13点を展示し、一般の方に作品を鑑賞していただく機会を設けた。

【入場者：174人】



◎図録の発行

入賞作品50点を掲載した図録を発行、販売した。（価格：1,500円（税込））

【販売所：文化スポーツ推進課、不二輸送機ホール、市民館、きららガラス未来館】

■「現代ガラス展 in 山陽小野田」特別作品展

（令和3年3月4日～8日：上野の森美術館ギャラリー）

国内外の多様な文化・芸術作品が集う東京都において初めての特別作品展を実施。会場には第8回展上位賞受賞作品13点をはじめ、故竹内傳治氏、現代ガラス展審査員及び市内ガラス作家による作品の合計19点を展示し、本市のガラス文化を東京で発信した。



【入場者：789名】

(4) 本市への理解を深めるためのワークショップ、市民との意見交換

新型コロナウイルス感染症の影響から、みんな de スマイルトーク、スマイルランチトーク、若者会議等の意見交換会は中止となった。

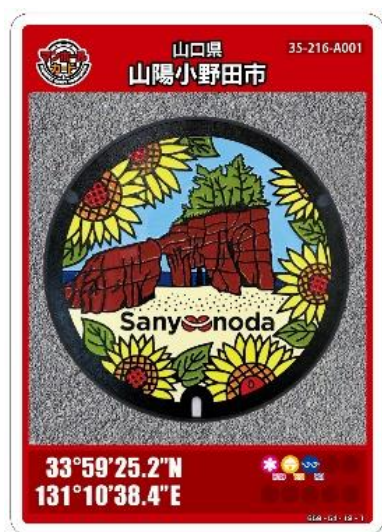
(5) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

(6) その他の取組

①市役所による取組

取組内容	担当課
市内 10 郵便局の掲示板にチラシ等を掲示し、市政情報を発信（令和 2 年 8 月 3 日～）	シティセールス課
高校生に向けたシティセールス出前授業 ①宇部商業高校：令和 2 年 5 月 29 日実施 ②小野田工業高校定時制：令和 2 年 12 月 22 日実施	
空き家バンク制度を開始（令和 3 年 3 月 1 日～）	
デザインマンホールカードの配布（令和 2 年 6 月 23 日～）	下水道課
特別 G1、G1 レースの優勝記念品を、きららガラス未来館 西川慎講師に依頼し制作	公営競技事務所
成人式公式Instagram開設	社会教育課
開館 25 周年記念オリジナルゆるキャラ（りゅ〜ぽん）を活用した PR	社会教育課 （中央図書館）
YY!ターンカレッジのオンラインを活用した地域おこし協力隊の募集（令和 3 年 3 月 11 日）	地域活性化室
災害備蓄用ペットボトル「森響水」のラベルにパラサイクリングのロゴを掲載（5,000 本）	水道局総務課
市民病院 1 階ラウンジスペースにスマイルシティのぼり旗を常設	病院局総務課
就職説明会にて市観光 PR ポスター 2 枚をブース内に掲示	



デザインマンホールカード



成人式公式Instagram



市内郵便局で市政情報を発信

②報道機関への情報提供

より広く情報発信する手段として記者発表を実施。令和２年度中の実施回数は３７７回（前年度比１１減）。上位１０部署は以下のとおり。

部署名	実施回数
総務課	１０５回
健康増進課	６８回
社会教育課（図書館、歴史民俗資料館を含む）	４８回
文化スポーツ推進課	３１回
シティセールス課	２３回
議会事務局	１５回
市民活動推進課	１０回
環境課	８回
商工労働課	７回
生活安全課	７回

2 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市外の人）

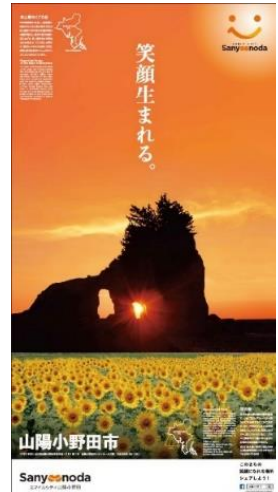
(1) 本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信

① 広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信（再掲）

② 動画を活用した情報発信（再掲）

③ J R厚狭駅にP Rポスターを掲示

J R厚狭駅新幹線口の構内に、市をP Rする大型ポスター（縦148 cm×横80 cm）を2箇所掲示した。ロゴマークと「笑顔生まれる。」というキャッチコピーを付けて、市のイメージカラー「オレンジ色」をコンセプトに制作。夕焼けに包まれた本山岬公園のくぐり岩と、埴生の観光農園「花の海」で咲き乱れるひまわり畑をデザイン。



P Rポスター

④ J R小倉駅にデジタルサイネージ広告を放映

J R小倉駅で人通りの多い3階コンコース柱に設置されるデジタルサイネージ（65インチ）を活用し、市をP Rする静止画や動画を放映した。

◎放映時間：7時～23時（2分毎に15秒間放映）



デジタルサイネージ

⑤ 山口宇部空港を活用したP R

1階到着ロビーのP Rコーナーに、ポスターや転入奨励金チラシ、シティセールスガイドブック「SO smile」を設置したほか、観光プロモーション動画を配信した。

⑥ J R新山口駅を活用したP R

J R新山口駅構内（在来線側自由通路及び新幹線柵外コンコース）にあるデジタルサイネージに、本市の観光素材やサポート寄附のP Rを掲出したほか、観光プロモーション動画を配信した。

⑦ ガイドブックの配布

本市の魅力や住みよさを市内外にP Rするためのガイドブック「SO smile」の配布範囲を拡大。不動産関連団体や住宅展示場、商業施設、県の移住相談員が常駐するやまぐち暮らし支援センター（東京都、大阪府、山口市）等に備え付けたほか、移住オンラインツアーの参加者に配布した。



山陽小野田市ガイドブック

⑧ガラス文化の発信（再掲）

(2) 観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施

①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2020）（再掲）

②観光事業

■観光プロモーション動画の放映

令和元年度に作成した観光プロモーション動画を、令和2年11月4日から12月31日まで、県内民放3局でTV放映した。



観光プロモーション動画

■PRキャラクター「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」

観光協会の新たなPRキャラクター「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」を作成。既存の「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」と合わせて、市のPRに活用した。



恋する和泉ちゃん（和泉式部）

■やまぐち名産品フェア

「第12回やまぐち名産品フェア」を令和3年1月9日から11日までの3日間、おのだサンパークで開催。山陽小野田名産品に認定されている商品などを一堂に集めて販売した。

■観光オンラインツアー

令和3年2月28日には「観光オンラインツアー」を初開催。参加者は、関東圏を中心とした37名。参加者に事前に送った本市の特産品セットを食べたり飲んだりしてもらいながら、ビデオ会議システム「Zoom」を使い、本山岬の奇岩「くぐり岩」など市内各所の観光地からライブ配信し、本市の観光地及び特産品をPRした。



観光オンラインツアー

(3) 移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用

本市は、これまで移住検討者に向けた「移住に特化したリーフレット・ポータルサイト」がなかった。令和3年度以降、オンライン（ポータルサイト）を活用した移住定住の情報発信ツールの整備に取り組むとともに、移住検討者に配布する「移住に特化したリーフレット」の作成にも取り組む。これらのツールを活用して、市の魅力（生活スタイル）を伝え、本市への移住定住を促進する。

(4) 移住者への優遇策の実施

①転入奨励金の交付

山陽小野田市転入促進条例に基づき、転入して新たに住宅を取得した方に対して、転入奨励金を5年間交付する。奨励金額は、家屋部分の固定資産税相当額とする（都市計画税部分を除く。）。

〈令和2年度申請数 実績346件〉

	新築住宅	中古住宅	合計
新規申請 (1年目)	52件	20件	72件
継続申請 (2～5年目)	208件	66件	274件
合計	260件	86件	346件

②UJIターン推進・支援

UJIターン希望者に対する相談・支援体制を整え、本市へのUJIターンによる転入者を増やす。「山口県央連携都市圏域」や「ぶちええ山口県民会議」と合同で開催する移住交流フェアに出展し、移住希望者に関心を持ってもらえるよう働きかけていく。

〈令和2年度移住相談件数 実績20件〉

〈令和2年度移住フェア出展回数 対面型実績0回、オンライン型実績2回〉

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症等の影響から、出展予定であった対面型イベントの移住フェアがすべて中止となったが、オンライン移住ツアーに2回参加し、本市の住み良さをPRした。また、企業訪問バスツアーに1回参加した。

イベント名	開催日・参加者数	内容
山口県央 7 市町を制覇！暮らすように旅するオンラインツアー	令和 2 年 1 1 月 2 9 日 (1 9 名)	参加者に県央 7 市町の特産品セットを事前に購入してもらい、特産品の生産者や各地域の移住者をオンラインで巡るツアー
山口県央 7 市町の味・人・暮らしに出会うオンラインツアー	令和 3 年 2 月 2 0 日 (3 4 名)	
山口県央連携都市圏域 企業訪問バスツアー 2 0 2 1 【市内訪問先： 西部石油株式会社】	令和 3 年 1 月 8 日 (8 名)	就職活動を控えた大学生等を対象に、仕事現場の見学や先輩職員との交流を通じて地元の企業の魅力を訴求することにより、県内外の大学生などの地域内就職を目指す。

〈令和 2 年度地域おこし協力隊募集関連啓発回数 実績 2 回〉

イベント名	開催日	場所
やまぐち農林水産業新規就業ガイダンス	令和 2 年 8 月 8 日	山口グランドホテル (山口市)
ＹＹ！ターンカレッジ 4 ～やまぐちで見つけよう。(地域おこし協力隊) ～	令和 3 年 3 月 1 1 日	オンライン開催

(5) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

(6) サポート寄附金返礼品の認知度を高めるための情報発信

(7) サポート寄附金返礼品数の増加

～サポート寄附金制度の運用～

本市では、自主財源確保のため、サポート寄附金（ふるさと納税）を募っている。

平成28年度から更なる自主財源の確保及び地域経済の活性化等を目的として、寄附者に対して返礼品を送付するとともに、納付方法の簡素化（クレジット払い）を行い、寄附者の寄附意欲増進や利便性拡大に努めている。

令和2年度は、返礼品の事業者数及び品目を増やす取組を行い、5事業者、31品目の増となった。

また、新たなポータルサイト（ふるなび）の加入や、寄附者向けイベント「ふるさとチョイス大感謝祭オンライン」に参加するなどPR露出を高めた。

これらの取組から、寄附注文件数及び寄附金受入額が大幅に伸びて、前年度比約1.8倍となった。

寄附注文件数及び寄附金額が大幅に伸びてきており、受発注業務を令和3年3月から専門事業者に委託し、更なる寄附金額の増額を目指す。



返礼品新規登録「厚狭高校セット」
（厚狭ご飯のお友+手ぬぐい）



全日本オートレース選手会山陽支部の
選手の皆様から本市へサポート寄附



ふるさとチョイス大感謝祭オンラインに参加
寄附者への感謝と本市の魅力を伝える

〈令和2年度サポート寄附金実績：7,285件、164,686,200円〉

〈令和2年度返礼品実績：48事業者、270品目〉

3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市内外の企業）

(1) 積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施

(2) 産学官連携による新産業の創出、創業支援

(3) 創業、起業の支援

◆企業誘致

小野田・楠企業団地へ渡勇工業株式会社（本社：静岡県藤枝市）の進出が決定し、令和3年3月26日、市役所で進出協定調印式が行われた。当団地への企業進出は9社目。

◆創業応援金の交付

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づく特定創業支援事業を受けた事業者に対し、支援のための助成金を交付する。

〈令和2年度実績：7件〉

◆創業支援（個別相談会、支援セミナー等の実施）

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づき、創業を希望する方への個別相談、会計処理相談などの各種相談会、創業セミナー等を実施。また、創業された方に対しても、フォロー体制を整え、事業経営をブラッシュアップする。商工会議所への委託事業とし、実施事業は市の創業支援等事業計画に基づく「特定創業支援事業」と位置付ける。

〈令和2年度実績：個別相談会 週2～3回開催、支援セミナー1回〉

◆起業家支援資金の融資

市内で創業するための運転資金・設備資金が必要な場合に1,000万円を限度として融資する。

〈令和2年度実績：3件〉

【本市のファンのまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】

1 スマイルプランナー登録者の募集

スマイルプランナー登録者数の増加に向けて、市ホームページや広報紙等を通じた情報発信のほか、市内のイベント等を活用して、制度周知や登録勧奨に取り組んだ。また、すでに登録しているスマイルプランナー自身の活動や SNS 等を通じて制度を紹介しており、こうした呼びかけが新しい登録にもつながっている。



ウォーキング教室で講師を務める
スマイルプランナー

2 スマイルプランナー登録者の活動支援

スマイルプランナー同士の交流や情報共有の円滑化を目的として、新たにスマイルプランナー公式 Facebook の運用を開始した。これまでの情報発信に加えて、登録者の情報や活動紹介、スマイルプランナーに関連するイベントの告知等を行っており、地域に出向いて取材を行うなど、登録者の活動の見える化に取り組んでいる。



スマイルプランナー公式 Facebook

3 スペシャル・スマイルプランナーの活動

スペシャル・スマイルプランナーは、本市ゆかりの著名人など、情報発信力の秀でた者として市長が特に認めた個人や団体であり、第1号として本市出身のシンガーソングライターである西広ショータさんが登録されている。

西広さんは、東京を活動拠点としており、自身のブログや SNS、ラジオ番組等を通じて本市の魅力発信に取り組んでいる。「スマイルハロウィンさんようおのだ」のオリジナルソング「さんハロへ GO!」や、市の応援ソング「スマイルシティ」の制作を手がけてきた。

地元での活動を大切にし、ふるさとに対する思いは強く、西広さんが発信する本市の名産品や観光スポット、イベントやまちの風景といった情報をきっかけとして、本市に関心を持たれた方も多い。

また、本市で音楽イベントを行う際には、来場者に対してスマイルプランナー制度の紹介や登録への呼びかけを行い、自らも登録勧奨に積極的に取り組まれている。スマイルプランナー同士のつながりや一体感を大切にしながら、さまざまな場面を通じてスマイルシティの輪を広めようと日々活動をしている。



スペシャルスマイルプランナー
あふろ/ヨア 

【推進体制の整備】

1 シティセールス推進指針の改定（二次改定）

これまでの指針では、定義等が「シティセールスの一般的な定義」と「本市におけるシティセールスの目的と効果」の2つに分かれており、分かりづらかったため、新たな指針（二次改定）では、本市におけるシティセールスの定義を再整理し、一つにまとめた。シティセールスの定義の再整理に合わせて、一般的なシティセールス（魅力の発信）において目指すべき目標、ターゲット、目指す姿及び取組内容の記載を追加した。

（令和3年3月29日付け二次改定）

2 シティセールス推進本部の開催

シティセールス推進指針に基づく諸施策を、全庁を挙げて戦略的かつ効果的に推進するため、市長を本部長とするシティセールス推進本部を1回開催した。

・シティセールス推進本部の開催

回数	開催年月日	主な議題
第1回	令和3年 3月22日	① 令和元年度の取組について（報告） （1）シティセールスレポート （2）スマイルプランナー制度の状況 ② 山陽小野田市シティセールス推進指針の改定について ③ 令和2年度及び令和3年度の取組について （1）シティセールス （2）スマイルプランナー制度

3 職員への普及啓発（研修会の開催）

シティセールスを効果的に推進するためには、市職員全員がシティセールスマンであるとの自覚を持ち、職務に取り組むことが大切である。

そこで、シティセールスに関する本市の取組を共有するとともに、職員の情報発信に対する意識や活用能力を高めるため、研修会を開催した。

◎対象：入庁9～11年目の若手中堅職員

◎内容：下記の4つのテーマで実施した。

- (1) シティセールスとは
- (2) シティセールスレポート（令和元年度）
- (3) 観光分野における情報発信
- (4) 市職員の情報発信



研修会の名称	開催年月日	開催時間	参加者数
シティセールス研修会	令和3年 1月27日	9:30～11:30	17人
	令和3年 1月28日	13:30～15:30	15人

Ⅲ 取組の成果・効果

1 取組の評価指標

指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達成度 (前年度比)
市公式アカウント（HP、SNS）閲覧数	999,159 件	1,173,979 件	1,799,406 件	162%
継続居住意向の割合	-	-	-	-
他者推奨意向の割合	-	-	-	-
観光客数	1,072,438 人	1,160,215 人	739,034 人	64%
移住相談件数	22 件	16 件	20 件	125%
サポート寄附金額	36,217,000 円	89,629,000 円	164,686,200 円	184%
企業誘致数	2 件	1 件	1 件	100%
企業誘致による雇 用者の増加数	-	-	-	-
創業・起業数	26 件	18 件	18 件	100%
スマイルプランナー 登録数（個人）	60 名	160 名	208 名	48 増
スマイルプランナー 登録数（団体）	22 団体	51 団体	52 団体	1 増

2 成果・効果

平成30年度（2018年度）からスタートした本市のシティセールスの取組を更に発展させるため、引き続き、ロゴマークとイメージカラー「オレンジ」を積極的に活用した。令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症等の影響から、多くのイベントが中止となり、PRの機会確保に苦慮したが、オンライン型のイベントに参加するなど、新たなシティセールスの手法に取り組む1年となった。また、JR小倉駅のデジタルサイネージ広告の放映や公式動画チャンネル（YouTube）を活用した動画配信の充実、ハロウィンイベントのオンライン開催等、新たなシティセールスの展開にも取り組んだ。その結果、市公式アカウント（HP、SNS）閲覧数は、前年度比162%増を達成。特に、サポート寄附金（ふるさと納税）の受入額は、過去最高額、前年度比184%増となる1億6,468万円超えを達成した。これらの評価指標から、本市の魅力がアピールできているとともに、知名度が徐々に上がりつつあると評価される。

3 課題及び対応策

本市の魅力である「住みよさ」が、市内外の方々にきちんと「伝わる」よう、本市の露出をこれまで以上に高めていく必要がある。シティセールスを展開する上では、職員の意識醸成及び「広報活動」のスキルを上達させていくことが必要であるが、まだ職員に定着しているとは言えない状況である。

今後もシティセールスについての職員研修を継続して実施することで、職員一人ひとりにシティセールスの意識をもってもらい、個々の業務における広報活動の重要性を認識し、実践してもらおう。これにより、本市の認知度を更に向上させるため、人々の共感を得られるようなプロモーション活動を積極的に行い、認知度の向上や交流人口の増加を図ることができるよう、引き続き全庁体制でシティセールスに取り組んでいく。